

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	献立作成はスタッフが行っているが、カロリー計算をしていないため、栄養バランスに偏りがある。 (採血結果、全体的にたんぱく質不足である)	バランスのとれた食事の提供により、健康に暮らす。	・全スタッフが必要栄養分に関して理解できるよう、勉強会を実施する。 ・たんぱく質を多く含み、栄養バランスのとれた献立表を作成する。	6か月
2	33	ターミナルケアの指針はあるが、スタッフ全員が把握出来ていない。また、実施時の記録が不十分である。	入居者が重度化した場合、混乱無く医療機関や家族と連携をとり、スムーズな対応が出来る。	・マニュアルを作成し、全職員が把握できるように取り組む。 ・記録様式の作成をする。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。